

施設名称		忠岡町スポーツセンター			
指定管理者の名称		コパン・ゼット共同事業体	指定期間	2019年4月 ～2039年3月	
施設設置目的		市民のスポーツ振興と住民相互の交流を図り、健康で文化的な住民生活の向上に寄与すること			
主な実施事業		温水プール、トレーニングジム、スタジオの管理運営			
収支の推移（単位：千円）					
区分		2021年度	2022年度	2023年度	
収入	指定管理料	3,740	1,000	0	
	料金収入等	26,291	35,610	33,922	
	自主事業収入	24,876	39,857	41,025	
	その他	3,734	2,569	8,820	
支出	指定事業費	62,386	78,640	79,830	
	うち人件費等	25,216	31,023	33,532	
	うち再委託費	6,753	7,002	7,024	
	自主事業費	—	—	—	
収支		-3,743	397	3,937	
①サービスの履行の確認	評価項目	評価基準		自己評価	所管評価
	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。		A	A
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。		A	A
		事業計画に即し、計画的に研修等を実施している。		A	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に町の承認を受けており適切である。		A	A
		外部委託業者に対して協定書等を遵守させている。		A	A
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。		A	A
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守しているか。		A	A
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。		A	A
	情報公開管理記録	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされているか。		A	A
		協定書に従い、情報を適切に管理し、公表している。		A	A
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。		A	A
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		A	A
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を町に提出している。		A	A
		町、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		A	A
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。		A	A
緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。		A	A		
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、町に報告を行った。		B	B		
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		A	A	

② サービスの質の評価	施設管理	協定書に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	A	A		
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	A	A		
	事業運営	事業計画に即し、受託事業を実施している。	B	B		
		施設の目的に添った自主事業を実施している。	B	B		
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。	A	A		
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A		
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	A	A		
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	A		
苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	B	B			
	要望、苦情等を整理し、遅滞なく町に報告している。	A	A			
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	A	A			
利用状況	利用者数、稼働率等は、目標に対し妥当な水準である。	A	A			
③ サービスの安定性の評価	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費削減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
評価	S (水準以上)	仕様書等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。				
	A (適正)	仕様書等の水準を満たす管理が行われている。				
	B (一部課題あり)	仕様書等の水準を満たしているが、一部に課題がある。				
	C (水準未満)	仕様書等の水準を満たしていない。				
評価の観点		評価	評価の観点	評価	評価の観点	評価
①サービスの履行の確認		A	②サービスの質の評価	A	③サービスの安定性の評価	A
総合評価 良好 妥当 一部要努力 要努力						
評価		説明				前年評価
一部要努力		昨年度と比較し収支状況は大きく改善しており、課題に対する取り組みに一定の効果が認められる。来年度も安心・安全な事業運営を展開して頂きたい。				良好
前年度評価結果を受けた対応と今後の課題等						
新型コロナウイルス感染症の緩和により、成人クラブ、子供スクール共に活気を取り戻してきております。今後も新規利用者の獲得はもちろん、在籍者への退会防止の取り組み(コロナ渦では規制されていた直接声をかける日頃からのアプローチなど)を行うことで、より収支改善に努め、安定して高いサービスを提供できる施設を目指してまいります。						